



輝く未来へ さらなる成長。



たけし
はまだ 剛史 政策集



35万市民の幸せと、
輝く未来の実現に向け
全力を尽くします。

本当に市民のためになることは何か——。高槻市長に就任以来、いつも念頭に置きながら、公正で信頼される市政を基軸に、市民全体の福祉向上に全力で取り組んできました。

この11年余り、安満遺跡公園の開園や、高槻ジャンクション・インターチェンジの開通など、都市機能が飛躍的に向上し、新たなにぎわいと活力が創出されました。また、保育所待機児童ゼロの継続、子ども医療費助成の18歳までの拡大、中学校給食費の無償化、35人学級編制の中学1年生までの拡大など、子育て・教育のトップランナー都市として他の自治体に先駆けた施策を展開し、若い世代に選ばれるまちへと進化してきました。加えて、防災・減災対策、健康・医療・福祉の充実により、安全・安心のまちづくりも進展し、市民意識調査では、「今後も住み続けたい」との定住意向も年々上昇してきました。

今後も、高槻城公園に新劇場がオープンし、芸術文化の歴史の新たな幕が上がるなど、未来を見据えて蒔いた種が次々と花を咲かせようとしています。

今、コロナ禍と物価高騰による影響が厳しさを増す中で、市民生活を守るための施策を最優先に取り組むとともに、これまで描いてきた成長軌道をより確かなものとするため、未来志向の施策を着実に実行することが、私の使命であると強く感じています。

先人が数多の困難を乗り越え築いてきた高槻市の輝かしい未来と、35万市民の幸せの実現に向け、より一層邁進してまいります。

2022年11月

濱田剛史

輝く未来へ さらなる成長。

未来を拓く3つの柱

次世代への積極投資

成長基盤の強化

健全財政の堅持

まちづくりビジョン6

01

子どもが夢をもち
健やかに成長できるまち

04

個性的で活気に満ちた
風格あるまち

02

どんなときも
安全・安心に暮らせるまち

05

質の高い都市機能を
誇る成熟したまち

03

すべての世代が健康で
幸せに暮らせるまち

06

市民に信頼され
期待に応えるまち



01 子どもが夢をもち健やかに成長できるまち



子育て・教育のトップランナー都市として、子育て支援のさらなる充実と教育力の向上に取り組み、子どもが将来の夢と希望をもち健やかに成長できるまち、高槻で子どもを産み育てたいと望まれるまちをつくります。

妊産婦や子育て家庭の不安・負担の軽減を図り、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援や保育環境の充実を推進します。

将来を担う子どもの夢を応援し、健やかな成長を支えるため、学校安全の確立と学びの環境向上に努めるとともに、学校と地域が一体となって教育の質の向上に取り組み、豊かな人間性の涵養と確かな学力の育成を図ります。

子育て支援

誰ひとり取り残さない保育

◆待機児童ゼロの継続に加え、病児・病後児保育など、保育を必要とされるすべての方が安心して子どもを預けられる保育環境の整備を推進します。



保育・教育の質向上

◆保育人材の安定的確保に取り組むとともに、公民連携した研修の充実により、保育・教育の質の向上を図ります。



子ども医療費の無償化

◆子育て世帯の負担を軽減し、安心して子育てができるよう、18歳までを対象に実施している子ども医療費助成の自己負担を撤廃し、府内初となる無償化を進めます。



小中学校給食費の無償化

◆子育て世帯の負担を軽減し、子どもの健やかな成長を支えるため、中学校給食費の無償化を継続するとともに、小学校における給食費の無償化を進めます。



妊娠期から出産・子育て期の切れ目のない支援

◆安心して子どもを産み、育てることができるよう、妊娠期から出産・子育て期の心配や不安、悩み事などを相談できる体制を構築するとともに、子育て分野のデジタル化を推進します。

◆多胎妊婦に対する健診費用を追加助成し、全国トップクラスの妊婦健診費用助成制度をさらに充実します。

◆先天性の聴覚の障がいを早期に発見し、適切な治療につなげるため、新生児の聴覚検査費用を助成します。



子どもの居場所の充実

- ◆学童保育の高学年児童の受入れのため、民間学童保育室の設置を促進します。
- ◆異世代交流や地域交流の機会を提供する「放課後子ども教室」を充実します。
- ◆食事の場を通じて、子どもが安心して過ごせる居場所づくりを充実するため、子ども食堂の運営を支援します。



ヤングケアラーへの支援

- ◆ヤングケアラーを早期に把握し、必要な支援を行えるよう、ヤングケアラーの社会的認知度を高めるとともに、相談支援体制づくりに取り組みます。



困難を抱える子どもや家庭への支援

- ◆児童虐待、いじめ、不登校、貧困など困難を抱える子どもや家庭に対して、学校・家庭・地域・関係機関・団体等のネットワークを強化し、適切な相談支援に取り組みます。また、ひとり親家庭における養育費の確保に向けた支援を実施します。



障がいのある児童の支援

- ◆発達に課題のある児童の早期発見、早期支援に取り組むとともに、関係機関との連携による切れ目のない支援体制の構築や、医療的ケア児に対する支援の充実を図ります。



教育・学力

中学校全学年での35人学級の導入

- ◆きめ細かで質の高い教育を推進するため、小学校に続き、中学校でも全学年で35人学級編制を導入します。



地域と一体となった学校づくりの推進

- ◆子どもの健やかな成長と教育の質の向上を図るため、地域と学校が力を合わせて学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール(地域学校協働活動)」を全中学校区に設置します。



義務教育学校の推進

- ◆小中一貫教育の効果をさらに高めるため、義務教育学校の設置に向け検討を進めます。



学校塾での学力の向上

- ◆小学校高学年から中学校までの児童生徒を対象に、日々の学習を効果的に進めるため、学校内に塾を開講し、自学自習力を養うことにより学力の向上を図ります。



「学校図書 シン100万冊計画」の推進

- ◆児童生徒の確かな学力と豊かな「心」を「真」に育むため、平成23年に実施し、学力向上が大きく寄与した『学校図書100万冊計画』を充実させる「新」たな『学校図書 シン100万冊計画』を推進します。



民間活用の新しい水泳授業の実施

- ◆児童生徒がより安全に、より専門的に、より快適に水泳の授業を受けられるよう、民間の屋内プールを活用した新しい水泳授業の実施を検討します。



教育DXの推進

- ◆AI(人工知能)の技術を活用した教育DXを推進することで、一人ひとりに合わせた最適な学びの提供、学力の向上を図ります。



大学と連携した教育活動

- ◆大学等との連携のもと、児童生徒が医学・薬学・理工学など高度な学問に触れる機会を拡充します。



小中学校文化芸術祭の開催

- ◆児童生徒の文化芸術に対する関心や学習意欲を高めるため、日頃の活動成果を発表する場として、「小中学校文化芸術祭」を開催します。



小中学校の特別教室・体育館への空調設備の整備

- ◆児童生徒の学びの環境を改善するため、すべての小中学校の特別教室、体育館に空調設備を整備します。



小中学校トイレの100%洋式化

- ◆小中学校施設の快適で衛生的な環境を確保するため、校舎内トイレの洋式化を加速し、100%を達成します。



02 どんなときも安全・安心に暮らせるまち



「自助・共助」による地域防災力の向上と、「公助」による防災対策の強化を両輪として、災害から市民の命を守る強靱なまちをつくります。

新たに発足した市民防災協議会との連携や防災リーダーの育成、地域の防災拠点の整備など、地域防災力の向上に取り組むとともに、災害に強いインフラ整備や避難所の生活環境の向上など防災・減災対策に取り組みます。

犯罪や事故など、日常生活のあらゆるリスクに備え、子どもから高齢者まですべての世代が安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。

防災

地域防災力の強化

- ◆防災意識を高め、自助・共助を推進するとともに、市民防災協議会、地区コミュニティ、関係機関と行政が連携し、地域特性に応じた防災力の強化に取り組みます。
- ◆地域防災をけん引する防災リーダーの育成に取り組みます。



防災センターの整備

- ◆地域防災の拠点として、防災の普及・啓発、研修・体験等の機能を備えた防災センターを整備します。



小中学生「防災活動クラブ」の創設

- ◆将来の防災活動の担い手となる小中学生を対象とした「防災活動クラブ」を創設します。



民間力を活用した防災力の強化

- ◆防災対策や災害時の迅速な対応を図るため、多種多様な民間企業・団体と連携協定を締結し、防災力を強化します。



災害時の非常用電源の確保

- ◆災害時の非常用電源を確保するため、公共施設や避難所に太陽光発電設備の設置を推進します。また、公用車を計画的に電気自動車に更新します。
- ◆災害時に停電が発生した場合に、エネルギーセンターのごみ発電による電力を非常用電力として活用するため、充電スタンドを設置するとともに、エネルギーセンター内に太陽光発電設備を設置し、発電力を強化します。



国、自治体等との連携強化

- ◆淀川の大規模水害に備えた「淀川流域タイムライン」を構築するため、国や沿川自治体等との連携を強化します。



避難所の生活環境の向上

- ◆避難所の感染症対策をはじめ、マンホールトイレや空調設備の整備など、安心して過ごせる環境づくりに取り組むとともに、女性や要配慮者に寄り添った備蓄品の確保、避難所運営体制の構築を図ります。



総合雨水対策の推進

- ◆頻発する集中豪雨による浸水被害を軽減するため、中心市街地への雨水管の増設、小中学校グラウンドへの雨水流出抑制施設の整備、計画的な排水機場・ポンプ場の更新などに取り組みます。



災害に強いインフラ整備

- ◆水道・下水道の基幹管路の耐震化を推進します。
- ◆避難所兼救護所に指定されている小学校に断水時でも給水できる給水口の整備を進めます。



災害時要援護者の支援

- ◆災害時に要援護者の避難を支援するため、地域の関係団体と連携・協力し、支援体制の確保に努めるとともに、大規模水害の備えとして、コミュニティ・タイムラインの策定を推進します。



防犯

地域防犯力の向上

- ◆防犯カメラの設置を推進し、犯罪の抑止効果を高めるとともに、地域・警察等との連携により、地域の防犯力向上に取り組みます。



犯罪被害者等の支援

- ◆犯罪被害者等を支援するため、条例を制定し、見舞金の給付制度を創設します。



特殊詐欺等被害の防止

- ◆特殊詐欺や悪質商法による被害を未然に防ぐため、高齢者への啓発や成人年齢引下げに伴う若年層への消費者教育を推進します。



子どもの安全

安全・安心な学校づくり

- ◆第三中学校区におけるセーフティプロモーションスクール認証取得の取組成果を市内全校に展開し、安全・安心な学校づくりを推進します。



通学路の安全対策の強化

- ◆児童生徒の登下校時の安全・安心を確保するため、危険箇所の把握から対策の実施まで、家庭・地域・関係機関と連携し、ハード・ソフト両面から安全対策を強化します。



03 すべての世代が健康で幸せに暮らせるまち



すべての市民、すべての世代が健康でいきいきと輝き、安心して幸せに暮らせるまちをつくり
ます。

救急医療体制をはじめ、地域医療から先進医療にわたる府内トップクラスの医療基盤を誇る
「医療のまち」の強みをまちづくりに生かすとともに、市民主体の健康づくりや介護予防の推進
により、人生100年時代を支える健康寿命のさらなる延伸を図ります。

高齢者や障がいのある人など、すべての世代が互いに支え合い、いきいきと暮らせるまちを
目指し、高槻版地域共生社会モデル事業の推進やコミュニティ活動の充実に取り組みます。

健康・医療

健康医療先進都市宣言

- ◆「健康医療先進都市」を宣言し、高槻市が誇るべき医療資源、自然に恵まれた生活環境などを基盤に、「健康」、「医療」の施策のさらなる充実を図ることで、すべての市民が健康でいきいきと暮らすことができ、質の高い医療・介護が受けられるまちを確立します。



感染症への対応力強化

- ◆新型コロナウイルスをはじめとする新たな感染症から市民を守るため、感染症対策の専門官を設置するとともに、保健所及び地域医療体制を強化します。



府内トップクラスの救急医療体制の確保

- ◆一次救急を担う高槻島本夜間休日応急診療所(令和5年4月移転開設)の運営を確立します。
- ◆二次救急を担う地域医療機関や、三島救命救急センターの三次救急機能を引き継いだ大阪医科薬科大学病院を支援し、将来にわたる府内トップクラスの救急医療体制を確保します。



救急体制の充実強化

- ◆医師が救急車に同乗することで、高度な医療行為を早期に開始できる特別救急隊(ドクターカー)のさらなる充実を図ります。
- ◆市民の生命を守るため、救急業務の体制強化、高度な救急救命処置が実施できる認定救急救命士の養成をさらに推進します。



健康寿命の延伸

- ◆男女とも府内1位の健康寿命をさらに延伸するため、健幸ポイント事業の充実をはじめ、高槻ますます元気体操、高槻もてもて筋力アップ体操の拠点拡大など、市民主体の介護予防、健康づくりを推進します。
- ◆生活習慣病の予防対策を推進するため、特定健診及び特定保健指導の受診勧奨、各種健康教室の開催、適塩プロジェクトの拡充等各事業を積極的に推進します。



がん対策の推進

- ◆無料がん検診を継続し、効果的な受診勧奨により受診率向上を図ることで、がんの早期発見・早期治療につなげます。



地域共生

高槻版 地域共生社会モデルの拠点整備

- ◆地域のつながりや高齢者・障がい者・子ども等の各福祉分野を横断した福祉サービスの充実を図るため、高槻版の地域共生社会モデルとして拠点を整備します。



重層的支援体制の構築

- ◆地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応し、誰もが地域で孤立せず、安心して暮らせるよう、個別支援と地域支援の両面から包括的、重層的な支援体制を構築します。



市民協働

地域コミュニティの充実

- ◆「福祉」「防災」「教育」の推進に重要な役割が期待される「地域」づくりを推進するため、コミュニティ活動の支援やコミュニティセンターの機能充実を図ります。



協働のまちづくりを推進

- ◆地域課題の解決と住みやすさの向上を図るため、各種団体、NPO、ボランティア等と協働し、豊かで活力ある市民主体のまちづくりを推進します。



生涯学習

生涯学習の充実

- ◆人生100年時代といわれる中で、生涯にわたり学び続けたいという市民ニーズに応えるため、大学、NPO、企業等と連携し、文化・芸術、歴史、環境、健康・福祉など、多様な学習機会の充実に取り組み、活力ある地域社会の形成とまちづくりを担う人材の育成を図ります。



高齢者福祉

地域包括ケアシステムの充実

- ◆高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、関係団体と連携し、包括的な支援・サービス提供体制の充実を図ります。



生きがい活動拠点の充実

- ◆高齢者の健康と生きがいづくりを応援するため、すこやかテラス(老人福祉センター)で地域住民や民間企業と連携したプログラムを展開し、生きがい活動拠点としての魅力と機能の向上を図ります。



生きがい就労の支援

- ◆高齢者が就労を通じて、いきいきと活躍し、地域社会の活性化に貢献いただくため、高齢者の雇用に意欲的な企業や求人情報の発信、セミナーの開催などにより、高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって働ける環境づくりを推進します。



スマホ活用の支援

- ◆高齢者の情報入手や生活利便性向上のため、スマートフォンの基本操作やアプリの使い方などを学べるスマホ講座を拡充します。



認知症対策の推進

- ◆認知症の早期発見と予防に取り組むとともに、認知症の方やその家族が地域で安心して暮らせるよう、認知症サポーターの養成講座を拡充し、支援の輪を広げます。



成年後見制度の利用促進

- ◆成年後見制度を利用しやすくするため、中核機関の整備、市長申立て、費用の助成など制度の円滑な利用を促進します。



グラウンドゴルフ場の整備

- ◆子どもから高齢者まで手軽に楽しむことができるグラウンドゴルフを通じ、高齢者の健康づくりや多世代交流を推進するため、グラウンドゴルフ場を整備します。



障がい者福祉

優先調達推進

- ◆障がい者就労支援事業所等の生産物品、請負を市役所で優先的に調達するとともに、事業所の施設整備に対して支援します。



就労支援

- ◆民間企業と連携し、障がい者の就労の場の確保や、活動・交流の機会の創出に取り組めます。
- ◆障がい者が農業分野での就労等を通じて、生きがいのある生活と社会参加を実現し、農業の担い手として活躍する農福連携の取組を推進します。



相談支援

- ◆障がいのある人が地域で安心して暮らせるよう、ライフステージに応じた相談支援体制の充実を図ります。



歯科口腔保健の充実

- ◆地域の歯科診療所での診療が困難な障がいのある人の歯科診療や口腔疾病の予防等を行う口腔保健センターの診療体制を拡充します。



文化芸術・スポーツ活動の支援

- ◆障がいのある人の個性と能力の発揮、生きがいづくりや社会参加を促進するため、文化芸術・スポーツ活動の推進に積極的に取り組むとともに、その活動の拠点を整備します。



男女共同参画

女性活躍社会の実現

- ◆子育て中の女性が安心して働けるよう、保育サービスの質と量を充実するとともに、出産や育児、介護等を機に離職した女性の再就職を応援します。



男性の家事・育児参加の推進

- ◆男女がともにあらゆる分野でいきいきと活躍できるよう、男性が家事・育児に積極的に参加できる環境の普及・啓発を推進します。



DV被害者の支援

- ◆配偶者等からの暴力に対する相談・支援体制を強化します。



04 個性的で活気に満ちた風格あるまち



先人から受け継いだ歴史遺産、文化、自然、産業など、高槻の誇るべき地域資源をいかし、個性的で活気に満ちた風格あるまちをつくります。

豊富な地域資源に磨きをかけ、魅力と価値をさらに高め、観光コンテンツとして発信し、観光誘客を推進します。また、かけがえのない地域資源を郷土の誇りとして次世代に継承します。

地域経済の発展の原動力となる商業・工業・農業の活性化を図るとともに、新たに関西将棋会館を核とした将棋文化の振興と、まちの活力・にぎわい創出に取り組みます。

産業・観光

企業誘致、市内企業の事業拡大の支援

◆地域経済の発展、雇用機会の拡大を図るため、高槻市への市外企業の誘致を促進するとともに、市内企業の事業拡大を支援します。



商店街、店舗等の活性化

◆地域コミュニティの核となる商店街等の振興を通じて、市内経済の活性化や地域振興を図るため、商店街等の空き店舗に新たに出店する事業者を支援します。



観光プロモーションの推進

◆歴史、伝統文化、自然、特産品など有形無形の地域資源をいかした観光コンテンツの魅力向上に取り組むとともに、大阪・関西万博を好機ととらえ、公民連携した観光プロモーションを積極的に展開します。また、観光客の消費を取り込み、市内経済を活性化します。



摂津峡キャンプ場のリニューアル

◆摂津峡周辺の活性化に寄与するため、摂津峡キャンプ場の利便性と魅力の向上に向け、集客施設としてリニューアルを図ります。



農業

地産地消の推進

◆学校給食での地元産米100%使用をはじめ、農産物の地産地消を積極的に推進します。また、安全・安心で新鮮な地元産農産物を提供する朝市・直売所での販売を支援します。



スマート農業の推進

◆農業の生産効率の向上、農作業の省力化、生産コストの低減を図るため、先端技術を活用した「スマート農業」の取組を支援します。



たかつき特産品の育成

◆地元農産物や、それらを活用した加工品の開発、販路開拓を支援し、たかつき特産品を育てます。(6次産業化)



文化・スポーツ

文化芸術の振興

- ◆高槻城公園芸術文化劇場を活用し、和太鼓、能、舞踊などの伝統芸能の継承をはじめ、若い世代のダンス、演劇など、多彩な文化芸術の振興を図り、魅力とにぎわいを創出します。



音楽のあふれるまちづくり

- ◆市民主体で培われてきた豊かな音楽資源、音楽の土壌を活用し、地域の活性化、にぎわいの創出などを図るため、音楽イベントや音楽活動のさらなる振興を図り、音楽のあふれるまちづくりを推進します。



スポーツパークの整備

- ◆スポーツ推進とにぎわい創出に向けて、民間活力を導入し、スケートボードなど都市型スポーツをはじめ、多世代が楽しめるグラウンドを備えたスポーツパークを新名神高速道路高架下に整備します。



歴史

「芥川城跡」の魅力発信

- ◆芥川城跡の国史跡指定を契機に、芥川城跡の適切な保存・継承と活用に向けた環境整備に取り組み、その歴史的魅力を全国に発信します。



歴史ロマンを感じるまちの推進

- ◆国宝級史跡である弥生時代の安満遺跡、継体天皇の今城塚古墳、藤原鎌足の阿武山古墳など、歴史ロマンあふれる史跡が身近に感じられる取組を推進します。



歴史遺産の利活用の推進

- ◆先人から受け継いだ歴史遺産、伝統文化を大切に守り、地域活性化や観光振興に生かすとともに、高槻の誇るべき歴史文化遺産を次世代に継承します。



将棋

「将棋のまち高槻」の推進

- ◆日本将棋連盟の西日本の拠点である関西将棋会館の高槻市への移転を契機に、「将棋のまち高槻」を全国に発信するとともに、次世代への将棋文化の普及振興に取り組みます。
- ◆関西将棋会館を核にして飲食店や商店街など地域商業の活性化、まちのにぎわい創出に取り組みます。
- ◆関西将棋会館の周辺を「将棋のまち」にふさわしい調和のとれた環境に整備します。



05 質の高い都市機能を誇る成熟したまち



交通利便性や産業・学術・医療機関の集積など、高槻の強みをいかし、都市機能の質を高め、市民生活のさらなる向上を通じて、成長と成熟が調和した持続可能なまちをつくります。

歴史、文化、自然の継承と新たな価値創造をまちづくりの基本に据え、富田地区においては都市機能の再編と機能向上を図り、高槻城公園とその周辺においては城下町の風情が感じられるまちづくりを推進します。

JR高槻駅南地区の再整備は、未来に輝く「関西の中央都市 高槻」の飛躍の鍵となることから、公民が連携し英知を結集して、その実現を目指します。

まちづくり

JR高槻駅南地区の再開発

- ◆高槻のさらなる成長を目指し、中核市高槻の玄関口であり、高いポテンシャルを持つJR高槻駅と駅南エリアを一体的に整備し、高度な都市機能を備えたにぎわい・交流拠点として新たなランドマークが創出されるよう、JR西日本等と連携して民間主体のプロジェクトを積極的に支援します。



富田地区のまちづくり推進

- ◆富田地区の寺内町のまちなみ保全・活用を図り、歴史と趣が感じられる散策したくなるまちづくりに取り組みます。
- ◆富寿栄住宅の建て替えのほか、公共施設の再構築を軸として、全世代にとって快適で住みやすく、にぎわいあふれるまちづくりを進めます。
- ◆JR摂津富田駅周辺の鉄道高架化の実現に向け大阪府に要望するなど、西部の都市拠点にふさわしいまちづくりに取り組みます。



十三高槻線沿道のまちづくり

- ◆十三高槻線(府道枚方高槻線～檜尾川大橋)等の沿道地域の都市的土地利用を地域住民とともに検討します。



歩きたくなるまちなかの創出

- ◆駅周辺の防災性や回遊性を高め、快適で歩きたくなる空間を創出するため、無電柱化やバリアフリー化、ベンチの設置など、景観に配慮した街路整備を実施し、ウォーカブルなまちづくりを推進します。



移住・定住促進

- ◆全国でも独自性の高い社宅等整備補助制度を拡充するとともに、空き家の適切な管理と利活用を促進します。また、戦略的な移住・定住促進プロモーションを展開します。



駅周辺公衆トイレのリニューアル

- ◆駅周辺の公衆トイレをリニューアルし、快適に利用できる「おもてなしトイレ」を整備します。



道路・交通

新名神高速道路の全面開通の支援

- ◆新名神高速道路の令和9年度全線開通に向けて、NEXCO西日本を支援します。



幹線道路ネットワークの充実強化

- ◆広域緊急交通路となる十三高槻線Ⅱ期事業や高槻東道路延伸部、枚方市との新たな都市間道路となる牧野高槻線(淀川渡河部)の整備を大阪府と連携し促進します。



交差点改良の促進

- ◆渋滞緩和と安全な交通環境を実現するため、南芥川町交差点や桃園町交差点、富田丘町西交差点、高西南交差点の改良など、国・大阪府と連携して促進します。



バリアフリー化の推進

- ◆誰もが安全・安心かつ円滑に移動し、施設を利用できるよう、道路、公共交通、建築物等のバリアフリー化を推進します。



地域特性に応じた交通体系の構築

- ◆山間部の地域特性に応じた交通手段として、小型モビリティやデマンド交通の導入など、利便性が高く持続可能な交通体系の構築に取り組みます。
- ◆市民の移動手段を将来にわたり維持するため、自動運転等の最新技術の活用・導入に向けた検討を進めます。



市バス

府内唯一の市バスによるサービス提供

- ◆市民生活と経済活動に不可欠な生活インフラとして市バスを維持し、事業運営の効率化と経営基盤の強化に努めます。
- ◆子ども・高齢者・障がい者の福祉施策や、まちづくりとのさらなる連携を図り、市バスを持つ強みを最大限にいかしたサービスの充実に取り組みます。



公園

高槻城公園の整備

- ◆かつての高槻城を偲ばせる芸術文化劇場を核として、高槻城の風情と風格が感じられ、魅力とにぎわいあふれる公園の整備に取り組みます。



魅力ある公園の整備

- ◆芥川緑地プール跡地に大阪医科薬科大学監修のもと、すべての世代が健康づくりを楽しめる関西最大級の数の健康遊具を備えた公園を整備します。
- ◆障がいの有無にかかわらず、多くの子どもたちがお互いの違いを理解し、支え合いながら遊ぶことが出来るインクルーシブ遊具等を設置した公園を整備します。



摂津峡公園の桜の維持再生

- ◆桜の名所として名高い摂津峡公園の桜を次世代に引き継ぐため、桜の維持、再生に取り組みます。



森林・環境

森林再生・里山保全

- ◆平成30年台風第21号により被災した森林の復旧に全力で取り組むとともに、緑豊かな森林の再生に向けて、間伐、植樹等を推進します。
- ◆森林災害からの復旧事業のシンボルとして、大阪府森林組合が取り組む「市民共創の森」づくりを支援します。
- ◆豊かな自然や生態系を次世代に引き継ぐため、里山、河川環境の保全に向け、担い手の育成や市民協働の取組を推進します。



脱炭素都市の推進

- ◆温室効果ガス排出量を削減し、災害時の電力供給を確保するため、公用車の電気自動車の導入や、公共施設への太陽光発電設備の設置を進めます。
- ◆市民が取り組む省エネ・創エネ設備の導入を支援します。
- ◆街路灯の完全LED化や公共施設における省エネの取組を推進します。



06 市民に信頼され期待に応えるまち



未来志向の改革を着実に実行し、持続可能な行財政基盤を確立するとともに、改革で生み出した財源で市民サービスの充実を図り、市民に信頼され、期待に応える市民満足度の高いまちをつくります。

DXの潮流を捉え、デジタル技術を活用した業務効率化や、行政手続きのオンライン化、窓口のデジタル化等を推進し、市民の利便性の向上を図ります。

市制施行80周年を市民と共に祝い、さらなる発展の契機とするため、市民・地域との連携や民間活力の導入により、先人から受け継いだ誇るべき高槻に新たな魅力や価値を創出し、次世代に継承します。

行政経営

経営資源配分の最適化

◆アフターコロナの社会状況や市民ニーズを的確に捉え、市民福祉を向上するため、必要な分野に限りある経営資源を有効活用し、最適化を図ります。



新たな財源の確保

◆財源確保のため、新たな広告媒体やネーミングライツの活用を推進するとともに、ふるさと寄附金の返礼品の拡充等により、受入額の増加に取り組めます。また、公有財産の利活用をさらに推進します。



民間活力の活用

◆多様化する市民ニーズに対応し、より効率的・効果的に市民サービスを提供するため、民間活力の活用をさらに推進します。



大学との連携

◆市内大学の知的資源や学生の行動力をいかし、地域課題の解決、活力創出を図るため、地・学連携を推進します。



職員力の向上

◆多様な行政課題の解決や市民福祉の向上を図るため、施策の企画・推進等に柔軟かつ積極的に対応できる人材を育成します。



持続可能な行政基盤の確立

◆活力を生む施策・事業の推進と、健全財政の維持による持続的な行財政基盤を確立するため、未来志向の改革を着実に実行します。



公共建築物の最適化

- ◆適切なサービスを維持しつつ、安全で良質な公共建築物を次世代に引き継ぐために、経営的・長期的な視点に立ち、民間活力も導入し、公共建築物の総量・保全・コストの最適化に取り組みます。



行政のDX推進

行政手続き等のオンライン化の推進

- ◆自宅等から行うことができるオンラインの行政手続き等の対象を拡大し、市民の利便性の向上と業務効率化を図ります。



オンライン相談の導入

- ◆市民の負担軽減と利便性向上のため、子育て支援の分野で導入しているオンライン相談の対象を拡大し、各種専門相談や各部署の相談等が自宅等のできる環境を整備します。



窓口のデジタル化の推進

- ◆窓口タブレット端末を設置し、書かない窓口に変革するほか、自動翻訳アプリの導入など、窓口のデジタル化を推進します。



窓口のキャッシュレス化の推進

- ◆手数料や使用料など、市役所窓口での支払いについて、キャッシュレス決済対応のセミセルフレジを導入し、支払い手段の多様化、受付時間短縮を図ります。



デジタル技術を活用した業務効率化

- ◆RPAやAIなどのデジタル技術を活用し、市民サービスの向上と業務の効率化を図ります。



電子地域通貨の導入

- ◆地域社会のデジタル化を推進し、市内経済の活性化をはじめ、健康づくりやボランティアなどの市民活動を促進するため、各種活動に市内の店舗等で利用できる電子通貨を付与し、人・もの・情報が市内で好循環する仕組みづくりを検討します。



SNS等による情報発信の強化

- ◆SNSやAI(チャットボット)等を活用し、市政情報の発信を強化します。



市制施行80周年

市制施行80周年記念事業

- ◆市制施行80周年、中核市移行20周年の大きな節目にあたり、先人から受け継いだ高槻への誇りと愛着を深めるとともに、市民と力を合わせて記念事業を実施し、未来への飛躍の契機とします。



はまだ剛史 政策一覽

子どもが夢をもち健やかに成長できるまち	
子育て支援	1 誰ひとり取り残さない保育
	2 保育・教育の質向上
	3 子ども医療費の無償化
	4 小中学校給食費の無償化
	5 妊娠期から出産・子育て期の切れ目ない支援
	6 子どもの居場所の充実
	7 ヤングケアラーへの支援
	8 困難を抱える子どもや家庭への支援
	9 障がいのある児童の支援
教育・学力	10 中学校全学年での35人学級の導入
	11 地域と一体となった学校づくりの推進
	12 義務教育学校の推進
	13 学校塾での学力の向上
	14 「学校図書館 シン100万冊計画」の推進
	15 民間活用の新しい水泳授業の実施
	16 教育DXの推進
	17 大学と連携した教育活動
	18 小中学校文化芸術祭の開催
	19 小中学校の特別教室・体育館への空調設備の整備
	20 小中学校トイレの100%洋式化
どんなときも安全・安心に暮らせるまち	
防災	21 地域防災力の強化
	22 防災センターの整備
	23 小中学生「防災活動クラブ」の創設
	24 民間力を活用した防災力の強化
	25 災害時の非常用電源の確保
	26 国、自治体等との連携強化
	27 避難所の生活環境の向上
	28 総合雨水対策の推進
	29 災害に強いインフラ整備
	30 災害時要援護者の支援
防犯	31 地域防犯力の向上
	32 犯罪被害者等の支援
	33 特殊詐欺等被害の防止
子ども安全	34 安全・安心な学校づくり
	35 通学路の安全対策の強化
すべての世代が健康で幸せに暮らせるまち	
健康・医療	36 健康医療先進都市宣言
	37 感染症への対応力強化
	38 府内トップクラスの救急医療体制の確保
	39 救急体制の充実強化
共生地域協働	40 健康寿命の延伸
	41 がん対策の推進
	42 高槻版 地域共生社会モデルの拠点整備
市民協働	43 重層的支援体制の構築
	44 地域コミュニティの充実
学生学習	45 協働のまちづくりを推進
	46 生涯学習の充実
高齢者福祉	47 地域包括ケアシステムの充実
	48 生きがい活動拠点の充実
	49 生きがい就労の支援
	50 スマホ活用の支援
	51 認知症対策の推進
	52 成年後見制度の利用促進
	53 グラウンドゴルフ場の整備

障がい者福祉	54 優先調達の推進
	55 就労支援
	56 相談支援
	57 歯科口腔保健の充実
	58 文化芸術・スポーツ活動の支援
	59 女性活躍社会の実現
	60 男性の家事・育児参加の推進
男女共同	61 DV被害者の支援
	個性的で活気に満ちた風格あるまち
産業・観光	62 企業誘致、市内企業の事業拡大の支援
	63 商店街、店舗等の活性化
	64 観光プロモーションの推進
農業	65 摂津峡キャンプ場のリニューアル
	66 地産地消の推進
スポーツ・文化	67 スマート農業の推進
	68 たかつき特産品の育成(6次産業化)
	69 文化芸術の振興
歴史	70 音楽のあふれるまちづくり
	71 スポーツパークの整備
将棋	72 「芥川城跡」の魅力発信
	73 歴史ロマンを感じるまちの推進
	74 歴史遺産の利活用の推進
まちづくり	75 「将棋のまち高槻」の推進
	質の高い都市機能を誇る成熟したまち
道路・交通	76 JR高槻駅南地区の再整備
	77 富田地区のまちづくり推進
	78 十三高槻線沿道のまちづくり
バス	79 歩きたくなるまちなかの創出
	80 移住・定住促進
公園	81 駅周辺公衆トイレのリニューアル
	82 新名神高速道路の全面開通の支援
	83 幹線道路ネットワークの充実強化
環境・森林	84 交差点改良の促進
	85 バリアフリー化の推進
市民に信頼され期待に応えるまち	86 地域特性に応じた交通体系の構築
	87 府内唯一の市バスによるサービス提供
	88 高槻城公園の整備
行政のDX推進	89 魅力ある公園の整備
	90 摂津峡公園桜の維持再生
周年	91 森林再生・里山保全
	92 脱炭素都市の推進
行政のDX推進	93 経営資源配分の最適化
	94 新たな財源の確保
	95 民間活力の活用
	96 大学との連携
	97 職員力の向上
	98 持続可能な行政基盤の確立
	99 公共建築物の最適化
周年	100 行政手続き等のオンライン化の推進
	101 オンライン相談の導入
	102 窓口のデジタル化の推進
	103 窓口のキャッシュレス化の推進
	104 デジタル技術を活用した業務効率化
	105 電子地域通貨の導入
周年	106 SNS等による情報発信の強化
	107 市制施行80周年記念事業



高槻市長
はまだ剛史 WEB サイト



はまだ剛史
高槻市長
高槻
みらい
創生
未来志向の改革で 安心と希望を次世代に



<https://hamada-takeshi.jp/>
<https://hamada-takeshi.jp/>
<https://hamada-takeshi.jp/>

Twitter
はまだ剛史 公式



清田剛史 (尚剛史)
https://twitter.com/hamada_takeshi https://twitter.com/hamada_takeshi



清田剛史 (尚槻市長)
@hamada_takeshi



https://twitter.com/hamada_takeshi https://twitter.com/hamada_takeshi

Facebook
はまだ剛史 公式



<https://www.facebook.com/m.hamada.takeshi> <https://www.facebook.com/m.hamada.takeshi>



<https://www.facebook.com/m.hamada.takeshi> <https://www.facebook.com/m.hamada.takeshi>

